

平成30年度 7月号



学校
だより

横浜市立今宿小学校

＜今宿小学校学校教育目標＞

- 一人ひとりのよさを生かし、基礎基本の身についた子を育てます。
- 社会のルールを守り、豊かな人間関係を築ける子を育てます。
- 命のすばらしさや大切さを知り、心身の健康を自ら増進する子を育てます。
- 様々なふれあい活動を通して、お互いを認め合い共に生きる喜びを味わえる子を育てます。
- 様々な体験活動を通して、社会の変化に柔軟に対応できる子を育てます。

いじめ防止の取組

副校長 島田恒弘

今宿小学校では「いじめ防止基本方針」を策定し、いじめ防止に努めています。定期的に学校いじめ防止対策委員会を開いて子どもの様子を情報共有するとともに、いじめの疑いがある段階で直ちに臨時委員会を開き、早期発見、早期解決に向けて取り組むことを定めています。

子どもにとっていじめはその健やかな成長への阻害要因となるだけでなく、将来に向けた希望を失わせるなど、深刻な影響を与えます。ところが、子どもは自分がつらくても周囲の大人に相談できないことがあります。「心配をかけたくない」「自分もいけないから」と苦しい思いを自分一人の胸にしまってしまうのです。そこで本校では、楽しく過ごせているか、心配なことがないかについてアンケートを実施することにしています。アンケートに書かれたことの中から心配なことについては担任が子ども一人ひとりから話を聞くことになっています。

早期発見、早期解決に向けた取組とともに大切にしているのが未然防止の取組です。今宿小学校では望ましい人間関係をつくろうと「ふれあい活動」「あいさつ運動」「体験活動」に取り組んでいます。

ふれあい活動として6月から「ふれあい班活動」をスタートし、「全校遠足」「ふれあい給食」「6年生ありがとうの会」などを異学年で構成されたグループで取り組みます。互いの良さを認め合い、助け合おうとする仲間意識を育てていきます。



「体験活動」の一つである宿泊行事も7月の6年日光修学旅行を皮切りにスタートします。学級の垣根を越え、学年で仲間と協力し、一つの行事を成功させる達成感が、次の活動へのエネルギーとなり、仲間の大切さを実感できるよう支援していきます。

保護者、地域の皆様には、学校とともに子どもの様々な話に耳を傾け、思いを受け止めたり励ましたりして、よりよい成長に向けてご支援いただけますようお願いいたします。